



校外学習

鎌倉探究竟



令和3年10月20日（水）に実施することができました。当日は、快晴の空、朝は寒かったものの日が上がってくるにつれ暖かくなり、昼には暑いくらいでした。

現在の3年生が1年生のときに実施して以来です。

鶴岡八幡宮に集合、参拝を済ませて、合学年6人で班を作り、10個の班がそれぞれの行動計画に従い、出かけていきました。

翌日には発表会

21日の1限目に発表準備を行い、2限目に発表会を持ちました。このスピード感も以前には考えられませんでしたが、生徒たちは立派にやってくれました。

進化したプレゼン

次に発表の仕方についてです。初級が「ソロプレイ ver.1」です。

第19号
発行日
令和3年10月25日（月）
発行人
八王子実践中学校
中学部長 石川敦史

スライドに写真と自分が読む原稿をすべて書いているものです。聴衆もスライドを読むことができますので、廃仏毀釈（はいぶつきしゃく）、会釈（えしゃく）など発表者がどの漢字で困っているかよくわかり、助け舟を出しやすかったです。

ペアプレイ

中級は、「ペアプレイ」になります。発表スライドに原稿は書かれていません。写真やポイントしかないです。発表者は自分の原稿を読み、パートナーがスライドを操作するのです。二人の息を合わせないといけませんが、聴衆は原稿を読む必要がなく、大きな写真で臨場感をもつて発表を楽しむことができます。



ソロプレイver.2

上級は、「ソロプレイver.2」を使います。スライドはペアプレイのそれと同じで、写真やポイントしかありません。原稿は頭



に入っていて、読むのではなく、語るのです。顔は原稿ではなく、聴衆の方を向いているので、より説得力のある発表になります。



1年生は「ソロプレイver.1」が多かったですですが、2,3年生になると、「ペアプレイ」、「ソロプレイver.2」が増えできます。

思い返すとプレゼンテーションが始まった4年前はほとんどすべてが「ソロプレイver.1」だったと思います。教員は具体的に指導していませんが、生徒たち

は先輩たちの発表を見聞きし、様々な試行錯誤を繰り返し、上達させてきたことがわかります。

クイズを出して、聴衆の注意を引くのが、トレンドです。三択クイズ、写真クイズ（この写真の中の動物はどこにいるでしょうか）がありました。

皆さん、おわかりですか。



次号で生徒たちのプレゼンスライドと感想を紹介します。乞う、ご期待！ この写真クイズの答えもお教えします。